



上山高原エコミュージアム



# ほ っ と ニ ュ ー ス

2022年3月24日

No.83

上山高原エコミュージアムの“ほっ”なニュースをお届けします。

## ◆令和4年度、いよいよ田舎の出番です！

「新型コロナウイルス感染症/オミクロン」は、一時期収束に向かっていたようですが、まだまだ油断ができません。安全対策をしっかり行い感染しないよう元気に過ごしましょう！

さて、年々、獣害が深刻になっています。春はフキノトウなど山菜が芽吹きます。旬の味を楽しみたいものです。春の陽気と共に交流活動や農作業が順調に進むよう願っています。



(昨年(2021年)の山焼き)

上山高原周辺の自然は、他では見られない山野草やその周辺に集まる蝶、野鳥などたくさん生息しています。特に「イヌワシ」が生息できる自然は、まれにみる特別な環境です。生活には厳しい自然ですが、動植物と共存、共生できる豊かな環境を大切にしたいものです。

兵庫県では、イヌワシの保全のための環境づくりや、獣害対策に新たな取組みを検討しています。

上山エコの行事も、4月から「山開き・山焼き」で始まります。地域の活性化には、地元のみなさんとボランティアの元気な笑顔と交流が必要です。みなさんの、ご理解とご支援をお願い致します。

「いよいよ田舎の出番です」 ※今年度のスケジュール(裏面)参考に！

### 【プログラムの報告】

<鳴滝目指して雪上ハイキング> 1月16日

ふるさと館から青下までハイキング。かんじき履いて「鳴滝まで」昼食は「青下公民館」で昼食をとり帰りは旧道を「かんじき」履いて散策しました。好天に恵まれ、足取りも軽やかに「鳴滝のツララ」を体験。

爽やか～な一日でした。青下地区の会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。(鳴滝)



<モニタリング報告会> 3月13日(日) 「上山高原の草原再生・イヌワシ等動植物の生育状況について」

毎年、上山高原周辺の植物復元状況、イヌワシの棲息、ノウサギ、獣害などについて報告会を開催しています。神戸大学名誉教授武田氏、日本イヌワシ研究会の三谷氏、県の研究員、調査研究部会などが高原動植物の生育状況を報告。特に、シカ被害は植物の生育のみならず、下層植物、山の保水力低下などが大きな課題となっています。そんな中「イヌワシ」は、「23年ぶりにヒナの誕生が期待できる！」と朗報がありました。上山高原の草原づくり活動が大きな役割を果たしています。天然記念物、絶滅危惧種でもある「イヌワシ」が生息できる「奥八田の自然」は素晴らしい！この自然を守っていかなければなりません。

●お知らせ●地域の要望で完成した「奥八田の交流館・みあけ」は地域のみなさんがいつでも会議や休憩などで立ち寄ることができます。お気軽にお立ち寄りください！

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内 〒669-6953 兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

TEL(0796)99-4600 FAX(0796)99-4601 E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

<http://www.ueyamakogen-eco.net/>



# 上山高原エコミュージアム 2022年度プログラム

月	日	曜日	事業名	会場	定員	参加費		備考
						大人	小人	
4	16	土	上山高原山開き・山焼き	上山高原	50	2000	1000	山焼・自然観察・軽食付(申込者) ・送迎 ※山焼き午後3時まで
	17	日	(山焼き予備日)					
5	14	土	扇ノ山残雪・新緑登山	扇ノ山	50	2000	1000	約6 <sup>千</sup> 円、雨具・防寒着等・送迎
	15	日	岸田川溪流釣大会					岸田地区
	22	日	青下天神まつり					青下地区
6	4	土	霧ヶ滝トレッキング・イヌワシは！	霧ヶ滝溪谷	30	1500	1000	上級者・約5 <sup>千</sup> 円、駐車場まで移動
	12	日	明治の水路イヌワシ見えるかハイキング	青下地区	30	1500	1000	健脚向き約8 <sup>千</sup> 円、雨具 <b>朝市</b>
	16	木	扇ノ山新緑登山(平日版)	扇ノ山	30	2000	-	約6 <sup>千</sup> 円、雨具・送迎
	26	日	シワガラの滝トレッキング・約3 <sup>千</sup> 円	シワガラの滝他	30	2000	-	健脚コー、雨具・送迎 <b>朝市</b>
7	9	土	畑ヶ平林道(県道)滝ハイキング	畑ヶ平	30	2000	1000	滝巡りハイキング約6 <sup>千</sup> 円・送迎
	23	土	高原キャンプ(昆虫・星観察等)	上山高原	10組	4000	2000	テント体験・自然観察(昆虫採取・漁火・ 星観察等)、夕食、朝食付き
	24	日	〃					
8	6	土	石橋池たらい漕ぎ競争					石橋地区
9	22	木	シワガラの滝トレッキング(約3 <sup>千</sup> 円)	シワガラの滝他	30	2000	-	健脚コース、雨具・送迎
	24	土	奥八田敬老会					奥八田地区
	29	木	霧ヶ滝トレッキング(平日版)	霧ヶ滝溪谷	30	1500	-	上級者約5 <sup>千</sup> 円・各自駐車場まで移動
10	9	日	ふれあい体育祭					奥八田地区 <b>朝市</b>
	15	土	秋のエコフェスタ(高原再生作業等)	上山高原	50	4000	2000	再生作業・自然観察・夕食交流会、 2日目の昼食、茅べっぴんさん大会 (検定ゲーム・茅の競技)
	16	日	〃(茅のべっぴんさん大会・上山検定)					
	22	土	扇ノ山紅葉登山(大根収穫体験)約7 <sup>千</sup> 円	扇ノ山	50	2500	1000	雨具・畑ヶ平大根収穫体験・送迎
	23	日	(防災訓練)					<b>朝市</b>
	29	土	桂の滝トレッキング(約5 <sup>千</sup> 円)	桂の滝	20	2000	1000	上級者 雨具・防寒着等・送迎
	30	日	うみがみ収穫祭					海上地区(げんき村)
	30	日	畑ヶ平林道(県道)滝ハイキング	畑ヶ平	30	2000	1000	紅葉・滝・ハイキング約6 <sup>千</sup> 円、送迎
11	6	日	上山霧ヶ滝もみじマラソン					青下地区
		日	ふるさと講座(イヌワシの棲息)	ふるさと館	30	-	-	イヌワシ講座
	13	日	シイタケ植菌体験(作業午前中)	ふるさと館	20	2000	1000	作業着・長靴、手袋・原木1本付 <b>朝市</b>
12	4	日	正月飾りづくり・オリジナルリースづくり	ふるさと館	各10	1500	1000	剪定ハサミ・手袋
	11	日	正月の寄せ植え	ふるさと館	10	2500	2000	手袋 <b>朝市</b>
	18	日	朝市・感謝デー(朝市最終日)	ふるさと館		無料		ぜんざい無料サービス・福引会 <b>朝市</b>
1	15	日	鳴滝目指して雪上ハイキング(約8 <sup>千</sup> 円)	青下地区	10	1500	1000	防寒着・長靴・ふるさと館から徒歩
2	5	日	奥八田地区民卓球大会					旧奥八田小
	11	土	かまくら遊び・雪上ゲーム・雪体験	ふるさと館				雪上ゲーム・かまくら遊び・福引
	12	日	かんじきハイキング(約6 <sup>千</sup> 円)	海上地区	30	2000	1000	防寒着・長靴・送迎
2			視察研修					
		日	ガイド養成講座(自然観察等・随時)	ふるさと館	20	無料	半日	
3	12	日	モニタリング報告会	ふるさと館	50	無料	半日	

- ①弁当、飲み物は各自持参。服装等は登山等に準じます。 ※受付は全てふるさと館です！  
 ※受付：9時から、9時30分出発(山焼きは、8時30分受付・9時出発) ※山歩き等は、現地にトイレなし。  
 ②天候等によってコース・日程変更または中止する場合があります。  
 ※小人とは、小学生4年～6年が基本です。 ※不明な時、詳細は事前に問い合せ下さい。  
 ※電話0796(99)4600 FAX:0796(99)4601 mail:ueyama-eco@yumenet.tv  
 ※「朝市」は、6月から12月までの第2・4日曜日を基本に開催(12月は第2・3日曜)  
 ※1「木工教室」「草木染教室」「ピザづくり」などは、5人以上とします。(有料・事前協議要)  
 ※2 上記以外で「滝めぐり」「自然観察」「ハイキング」なども、ガイドできます。(有料・事前協議要)  
 ※プログラムによっては、駐車場まで参加者の自家用車をお願いすることがあります。